

政策	1章 政策3	誰でもいつでも学べる環境をつくる	
主管課	生涯学習課	関係課	中央図書館

1. 政策の方針・指標・関係者の意見等

(1) 政策の対象と方針

対象	政策の方針
市民	市民一人ひとりがそれぞれの興味や関心、ライフスタイルに応じた学習に取り組み、生き生きとした豊かな人生を送ることができるよう支援するとともに、学んだ成果が市民同士の交流やまちづくりにいかせるよう、生涯学習の振興を図ります。

(2) 政策の基礎的データとなる指標

基礎的指標			単位		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
①	人口		人	見込値								63,241
				実績値	61,646	62,099	62,270	62,185	62,590	62,406	62,255	
②				見込値								
				実績値								
③				見込値								
				実績値								

(3) 総合計画等の指標の目標値・見込値・実績値及び施策コスト

					前期基本計画期間							
指標区分		指標	単位		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度 (前期目標値)
A	総合計画 (総合戦略)	生涯学習支援センター等における活動者数	人	目標値					15,000	22,000	23,000	24,000
				見込値					15,000	22,000	23,000	24,000
				実績値	21,972	21,105	13,037	10,147	19,774	22,812		
B	総合計画	図書館貸出点数	件	目標値					250,000	324,000	329,500	335,000
				見込値					250,000	324,000	239,888	335,000
				実績値	341,783	311,449	210,042	202,771	250,527	246,153		
C	総合計画	学校ボランティア等登録者数	人/件	目標値					200	200	200	200
				見込値					210	210	210	210
				実績値	170	173	148	209	236	211		
D	総合計画	自治公民館での講座開催支援数	件	目標値					24	26	28	30
				見込値					24	26	28	0
				実績値	19	14	3	4	10	10		
E	参考	自治公民館で講座開催支援を行った講座参加者数	人	目標値					240	260	280	300
				見込値					240	260	280	0
				実績値	-	-	-	61	230	222		
F				目標値								
				見込値								
				実績値								
G				目標値								
				見込値								
				実績値								
H				目標値								
				見込値								
				実績値								
施策コスト	施策に関する事務事業の合計額	事業費	千円					153,937	140,854	142,272	0	0
		国・県支出金	千円					14,486	0	1,709		
		地方債	千円					0	0	0		
		その他	千円					531	964	1,066		
		一般財源	千円					138,920	139,890	139,497		

※令和4年度以前の数値については、把握できるもののみ入力。

(4) 総合計画等の指標の設定理由及び目標値・見込値の考え方

A	総合計画（総合戦略）	生涯学習支援センター等における活動者数
	設定理由	市民の学習の取組状況について、生涯学習支援センター等における活動者数として把握する。（生涯学習支援センター資料）
	目標値	生涯学習支援センター等における活動者数の過去の値が20,000～21,000人であることから、1割増の24,000人と設定した。
	見込値	コロナ禍で利用制限等があった令和3年度の水準を超えると想定し、令和4年度は15,000人、令和5年度は7,000人増の22,000人、以降は毎年度1,000人増加すると見込む。
B	総合計画	図書館貸出点数
	設定理由	市民の学習の取組状況の一つとして、図書館貸出点数を把握する。（図書館資料）
	目標値	図書館の貸出実績が平成29年度をピークに下降傾向にあるが、電子書籍等の活用を促進し、毎年度1,400点程度の貸出数増加を目指す。
	見込値	情報収集手段の多様化や八重瀬図書館開館を機に、同町民への市外貸出が終了したこともあり貸出数が減少傾向となっているが、移動図書館巡回ステーションの見直しの他、市内の児童・生徒への電子図書館IDの配布等により図書館貸出点数の増加を図り、もって目標達成を目指す。
C	総合計画	学校ボランティア等登録者数
	設定理由	市民が蓄積した経験・学習成果を社会に活かす観点から、学校ボランティア活動者数およびボランティアバンクの講師数として、学校ボランティア等登録者数を把握する。（生涯学習課資料）
	目標値	各中学校区で毎年度1人ずつ増加（1人×6中学校区）し、これが5年度間続くと見込み、目標値200人の達成を目指す。
	見込値	コロナ禍にあってもボランティアへの呼び掛けを行うことにより、目標達成ができると見込む。
D	総合計画	自治公民館での講座開催支援数
	設定理由	市民の学習の取組状況について、自治公民館での講座開催支援数として把握する。（生涯学習支援センター資料）
	目標値	毎年度2件ずつ増加すると見込む。
	見込値	目標達成に向けて実施していた「自治公民館連携推進事業」について、実績が向上しないこと等から令和7年度の事業実施が計画されていない。同事業の実施以外で自治公民館での講座開催支援は困難であることから、もって目標達成が困難と見込む。
E	参考	自治公民館で講座開催支援を行った講座参加者数
	設定理由	市民の学習の取組状況について、講座開催支援を行った自治公民館の講座参加者数として把握する。（生涯学習支援センター資料）
	目標値	「D:自治公民館での講座開催支援数」の目標値講座件数×10人として見込んだ。
	見込値	「D:自治公民館での講座開催支援数」と同様、目標達成が困難と見込む。
F		
	設定理由	
	目標値	
	見込値	
G		
	設定理由	
	目標値	
	見込値	
H		
	設定理由	
	目標値	
	見込値	

(5) 環境変化（個別計画策定状況、近年・今後の外部環境の変化等）

・シャボン玉石けん くくる糸満の供用開始後、同施設で活動をするサークル等もある。 ・移動図書館車両「くろしお号」の更新。 ・コロナ禍以降、図書館貸出数の減少やWEB、SNSといった情報源の選択肢の増加等による不読率の上昇は、全国的な傾向となっている。

(6) 関係者の意見・要望

・関係者から、学校ボランティアへの費用弁償の要望がある。 ・市民から、スマホ講座の開催要望がある。 ・障害者も生涯学習支援センターが利用できるようにしてほしいとの要望がある。

2. 政策の実績評価

(1) 令和7年度（前期目標値）の指標の達成見込み

指標A		総合計画（総合戦略）		【生涯学習支援センター等における活動者数】			
<input type="checkbox"/> 現在の計画、取り組みにより目標達成（見込み）		<input checked="" type="checkbox"/> 新たな取り組み等により目標達成の可能性あり		<input type="checkbox"/> 現在の想定では目標達成が困難			
理由		従来のサービスを継続するとともに、市民の要望に応じた講座を開設する他、サークル加入者の増加を支援する。また、サークル室の効率的な活用等により目標達成を目指す。					
指標B		総合計画		【図書館貸出点数】			
<input type="checkbox"/> 現在の計画、取り組みにより目標達成（見込み）		<input checked="" type="checkbox"/> 新たな取り組み等により目標達成の可能性あり		<input type="checkbox"/> 現在の想定では目標達成が困難			
理由		情報収集手段の多様化や八重瀬図書館開館を機に、同町民への市外貸出が終了したこともあり貸出数が減少傾向となっているが、移動図書館巡回ステーションの見直しの他、市内の児童・生徒への電子図書館IDの配布等により図書館貸出点数の増加を図り、もって目標達成を目指す。					
指標C		総合計画		【学校ボランティア等登録者数】			
<input checked="" type="checkbox"/> 現在の計画、取り組みにより目標達成（見込み）		<input type="checkbox"/> 新たな取り組み等により目標達成の可能性あり		<input type="checkbox"/> 現在の想定では目標達成が困難			
理由		ボランティアへの呼び掛けを行うこと等により、現時点で令和7年度の目標を上回る登録者数となったが、引き続き登録者の確保に取り組む。					
指標D		総合計画		【自治公民館での講座開催支援数】			
<input type="checkbox"/> 現在の計画、取り組みにより目標達成（見込み）		<input type="checkbox"/> 新たな取り組み等により目標達成の可能性あり		<input checked="" type="checkbox"/> 現在の想定では目標達成が困難			
理由		目標達成に向けて実施していた「自治公民館連携推進事業」について、実績が向上しないこと等から令和7年度の事業実施が計画されていない。同事業の実施以外で自治公民館での講座開催支援は困難であることから、もって目標達成が困難と見込む。令和8年度以降の後期基本計画において、引き続き在り方について検討する。					
指標E		参考		【自治公民館で講座開催支援を行った講座参加者数】			
<input type="checkbox"/> 現在の計画、取り組みにより目標達成（見込み）		<input type="checkbox"/> 新たな取り組み等により目標達成の可能性あり		<input checked="" type="checkbox"/> 現在の想定では目標達成が困難			
理由		「指標D」の理由と同様、目標達成が困難と見込む。					
指標F				【			
<input type="checkbox"/> 現在の計画、取り組みにより目標達成（見込み）		<input type="checkbox"/> 新たな取り組み等により目標達成の可能性あり		<input type="checkbox"/> 現在の想定では目標達成が困難			
理由							
指標G				【			
<input type="checkbox"/> 現在の計画、取り組みにより目標達成（見込み）		<input type="checkbox"/> 新たな取り組み等により目標達成の可能性あり		<input type="checkbox"/> 現在の想定では目標達成が困難			
理由							
指標H				【			
<input type="checkbox"/> 現在の計画、取り組みにより目標達成（見込み）		<input type="checkbox"/> 新たな取り組み等により目標達成の可能性あり		<input type="checkbox"/> 現在の想定では目標達成が困難			
理由							
指標の数	5指標	うち現在の計画、取り組みにより目標達成見込み	1指標 (20.0%)	うち新たな取り組み等により目標達成の可能性あり	2指標 (40.0%)	うち現在の想定では目標達成が困難	2指標 (40.0%)

(2) 前年度比較（令和4年度の市の取り組み・成果との比較）

評価	成果はほとんど変わらない(横ばい状態)	【5段階評価】 かなり向上～どちらかと言えば向上～ほとんど変わらない～どちらかと言えば低下～かなり低下
理由	・図書館において、おはなし会や工作教室、資料展示等のイベントを定期的に行い利用者も多くいるものの、貸出点数の増加につながっていない。 ・指標によっては向上しているものがあるものの、政策全体としてはほとんど変わらないと考える。	

(3) 他自治体との比較（令和5年度の実績の県内他市等との状況比較）

評価	他自治体と比べてほぼ同水準である	【5段階評価】 高い水準～どちらかと言えば高い水準～ほぼ同水準～どちらかと言えば低い水準～低い水準	比較対象	県内11市
理由	図書館サービスとして、移動図書館、電子書籍、ボランティアによる読み聞かせ、宅配サービス等を行っており、どちらかと言えば高い水準にあると考えるものの、政策全体としてはほぼ同水準と考える。			

3. 政策を推進する上での現状と課題及び今後の取組方針

(1) 令和6年度の現状（令和5年度の実績を踏まえた政策（施策の展開）の取り組み）

・生涯学習支援センターは、バリアフリーが一部施されておらず、障害者等の利用に制限がある。 ・学校ボランティア等登録者数は、学校ボランティア活動者数とボランティアバンクの講師数で構成されており、増減はあるものの令和6年度においてすでに令和7年度の目標を達成している。 ・図書館友の会、読み聞かせボランティアへの活動支援（大人の読み聞かせ、講演会、読みあいへの協力）を行っている。 ・雑誌スポンサー制度を運用し、11事業者からの協力を得て無償提供している。 ・工作教室や図書館来館のきっかけとなる各種イベントを実施している。 ・移動図書館車両「くろしお号」を更新し、新車両のお披露目や車庫見学会を行うなどPRに取り組んでいる。 ・赤ちゃんタイムを実施し、乳幼児の保護者が気軽に図書館に来館できる取り組みを実施している。 ・電子図書館を導入し、24時間利用できる読書環境を提供しているが、公共向け電子書籍の利用上の制約（貸出回数、価格等）等から幅広い電子書籍の収集が困難な状況にある。
--

(2) 令和6年度の課題（政策（施策の展開）を推進する上での課題）

・ボランティア人材の確保と維持。 ・生涯学習支援センターが障害者でも利用できるような施設の在り方の検討。 ・生涯学習支援センターの老朽化により、屋根からの雨漏り、排水管の腐食等がある。 ・電子図書館の利用状況の改善。 ・利用度の低い移動図書館巡回ステーションの見直し。
--

(3) 令和7年度（令和6年度の現状・課題を踏まえ、令和7年度に優先的に取り組む予定のもの）

・サークル等へ呼び掛けを実施しながら、ボランティア人材の確保に取り組む。 ・市内の児童・生徒へ電子図書館ID、パスワードを配布し、利用促進を図る。 ・利用度の低い移動図書館巡回ステーションを見直し、新たに学校やこども園等への巡回を開始する。
--